



平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL http://www.nittofc.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)武田 聡 (TEL)052-661-4381
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	13,533	△2.5	985	△44.1	451	△78.0	696	△51.7
27年9月期第3四半期	13,883	2.0	1,763	△9.3	2,054	△12.4	1,441	△5.0

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 509百万円(△67.4%) 27年9月期第3四半期 1,562百万円(△1.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	27.70	—
27年9月期第3四半期	57.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第3四半期	46,413	40,990	88.3
27年9月期	46,318	41,058	88.6

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 40,990百万円 27年9月期 41,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年9月期	—	11.00	—		
28年9月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	△2.3	900	△57.1	400	△82.9	600	△65.8	23.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (―)、除外 一社 (―)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年9月期3Q	29,201,735株	27年9月期	29,201,735株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期3Q	4,070,396株	27年9月期	4,070,346株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年9月期3Q	25,131,372株	27年9月期3Q	25,131,429株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急速な円高の進行や、新興国の景気減速等に加えて、企業収益や個人消費に足踏み状態がみられ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

肥料業界におきましては、農産物の生産コストの低減や耕作面積の縮小などから肥料の国内需要は減少傾向が続いております。また、肥料価格の動向に農家は敏感となっており、その変動が需要に影響しております。これに加え、大筋合意したT P P（環太平洋経済連携協定）への対応を考慮した国内農業に係る政府の施策等に関心が集まっております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、政府の推進する「農地の集約・大規模化」に対応した水稲直播栽培用肥料の販売と共に施肥・栽培管理指導を行う等、積極的な営業活動を推進してまいりました。

また、不動産賃貸事業におきましては、本年3月に金山駅前オフィスビルを取得いたしました。この物件を含め、収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は135億33百万円（前年同期比2.5%減）となり、営業利益は9億85百万円（前年同期比44.1%減）、経常利益は4億51百万円（前年同期比78.0%減）となりました。特別利益として投資有価証券売却益、匿名組合清算益を計上いたしましたので、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億96百万円（前年同期比51.7%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

（肥料事業）

売上高は6月以降の肥料価格の値下げを見越した買い控えにより減収となり、原材料市況の変動等による棚卸資産の期末評価の影響で売上原価が増加、顧客との取り決め相違による補償や、自主回収に伴う廃棄費用等の発生も負担となりました。この結果、売上高89億89百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益5億38百万円（前年同期比60.3%減）と減収減益となりました。

（商社事業）

販売数量は前期を上回りましたが、円高の進行に伴う販売単価の下落による影響で減収となりました。経費削減等による収益性の確保に努めました結果、売上高31億62百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益2億9百万円（前年同期比3.5%増）と減収増益となりました。

（不動産賃貸事業）

既存の賃貸物件ごとの稼働状況の改善を図り収益性の向上に努め、これに新規取得物件を加えたことにより、前年9月に賃貸物件を売却した影響を概ね吸収しました。この結果、売上高10億55百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益5億60百万円（前年同期比1.1%減）と前期並みの業績となりました。

（その他事業）

ホテル・運送・倉庫の各事業ともに稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努めました。この結果、その他事業全体では、売上高5億37百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益1億24百万円（前年同期比13.0%増）と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ94百万円増加し464億13百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が19億63百万円、有価証券が2億96百万円、商品及び製品が2億43百万円、その他流動資産が3億91百万円増加したことや、現金及び預金が15億53百万円、原材料及び貯蔵品が10億11百万円、投資有価証券が13億66百万円減少したことによるものであります。また、賃貸用オフィスビルの取得等により建物及び構築物が43百万円、土地が11億39百万円増加しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億62百万円増加し54億23百万円となりました。これは主に、その他流動負債が12億40百万円増加したことや、支払手形及び買掛金が3億51百万円、未払法人税等が4億63百万円、その他固定負債における長期前受収益が1億33百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が1億18百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1億83百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し409億90百万円となりました。この結果、自己資本比率は88.3%（前連結会計年度末88.6%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により6億96百万円増加し、配当金の支払いにより5億78百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加し262億79百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月12日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間
(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,623,537	8,069,902
受取手形及び売掛金	3,973,108	5,936,454
有価証券	5,201,670	5,498,580
商品及び製品	2,498,121	2,741,291
仕掛品	199,316	181,317
原材料及び貯蔵品	3,011,681	2,000,259
その他	375,406	766,493
貸倒引当金	△1,669	△2,726
流動資産合計	24,881,172	25,191,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,246,854	4,289,973
土地	11,727,174	12,866,544
その他(純額)	692,760	693,719
有形固定資産合計	16,666,790	17,850,237
無形固定資産	545,367	530,976
投資その他の資産		
投資有価証券	3,523,364	2,156,783
その他	706,201	685,729
貸倒引当金	△3,917	△1,756
投資その他の資産合計	4,225,647	2,840,756
固定資産合計	21,437,805	21,221,970
資産合計	46,318,978	46,413,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,953,434	1,602,139
短期借入金	13,733	21,117
未払法人税等	492,506	28,827
賞与引当金	205,437	101,019
その他	1,085,071	2,325,609
流動負債合計	3,750,182	4,078,712
固定負債		
役員退職慰労引当金	251,794	249,422
退職給付に係る負債	21,410	21,305
その他	1,236,823	1,073,643
固定負債合計	1,510,028	1,344,372
負債合計	5,260,211	5,423,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	26,160,990	26,279,015
自己株式	△2,127,855	△2,127,899
株主資本合計	40,544,565	40,662,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510,689	326,833
繰延ヘッジ損益	△3	△38
退職給付に係る調整累計額	3,515	1,117
その他の包括利益累計額合計	514,201	327,911
純資産合計	41,058,766	40,990,457
負債純資産合計	46,318,978	46,413,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	13,883,421	13,533,090
売上原価	10,606,783	10,750,890
売上総利益	3,276,638	2,782,200
販売費及び一般管理費	1,513,622	1,796,936
営業利益	1,763,015	985,263
営業外収益		
受取利息	11,090	8,017
受取配当金	35,563	32,490
持分法による投資利益	45,138	-
為替差益	189,906	-
補助金収入	-	27,061
その他	107,032	51,613
営業外収益合計	388,731	119,183
営業外費用		
支払利息	724	411
持分法による投資損失	-	69,640
為替差損	-	273,499
デリバティブ評価損	87,171	298,301
その他	8,955	11,359
営業外費用合計	96,851	653,213
経常利益	2,054,895	451,234
特別利益		
投資有価証券売却益	100,680	210,611
匿名組合清算益	-	426,921
特別利益合計	100,680	637,533
税金等調整前四半期純利益	2,155,575	1,088,767
法人税、住民税及び事業税	718,431	540,907
法人税等調整額	△4,456	△148,186
法人税等合計	713,975	392,721
四半期純利益	1,441,600	696,046
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,441,600	696,046

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,441,600	696,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	143,993	△183,856
繰延ヘッジ損益	△33,640	△34
退職給付に係る調整額	10,784	△2,398
その他の包括利益合計	121,137	△186,289
四半期包括利益	1,562,738	509,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,562,738	509,756

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,120,745	3,355,460	989,479	13,465,685	417,735	13,883,421
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,305	39,418	68,122	111,846	108,687	220,534
計	9,125,050	3,394,879	1,057,602	13,577,532	526,423	14,103,955
セグメント利益	1,355,600	202,066	566,665	2,124,332	110,270	2,234,603

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,124,332
「その他」の区分の利益	110,270
セグメント間取引消去	12,060
全社費用(注)	△481,163
その他の調整額	△2,484
四半期連結損益計算書の営業利益	1,763,015

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,983,271	3,132,666	987,407	13,103,345	429,745	13,533,090
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,569	29,966	68,122	104,658	107,759	212,417
計	8,989,840	3,162,633	1,055,529	13,208,003	537,505	13,745,508
セグメント利益	538,034	209,164	560,297	1,307,496	124,617	1,432,114

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,307,496
「その他」の区分の利益	124,617
セグメント間取引消去	12,791
全社費用(注)	△459,810
その他の調整額	169
四半期連結損益計算書の営業利益	985,263

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

当該変更による当第3四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響額は軽微であります。